

赤見っ子は、今「あかるく かしこく みんななかよし」

みんなで考えよう 「いじめ」



7月6日（金）の朝、赤見小学校では、児童集会でいじめについて考えました。

児童会の子も達が、教室で起こるちょっとした出来事からいじめに発展してしまう状況を寸劇で演じました。

会場がシーンとなり、子ども達はそれぞれ考えている様子でした。集会の最後に、みんなで声を合わせて「赤見っ子 いじめをなくそう宣言」を唱和しました。

学校には、色々な性格の子がいます。沢山の子と一緒に生活をしています。小さなトラブルはあって当たり前。どうやってトラブルを解決していったらよいのか。どんなことに気がつけると、みんなが楽しく過ごすことができるのか。友だちが悩んでいたらどうしたらよいのか。学校では、そんな大事なことも勉強します。

「あかるく かしこく みんななかよし」の赤見小学校では、教師も子どもも一つ一つのできごとに誠心誠意向かい合っています。

